



杉並区立 杉森中学校
学校だより 第376号
平成29年4月28日
平成29年度 第1号

「保護者・地域とともに」

校長 山内 清一

4月は出会いの月。学校でも、教職員の異動があり新しい教員・職員の方を迎えました。そして、4月7日（金）には入学式があり、95名の1年生を迎え、全校生徒307名（2年99名、3年113名）、9学級（各学年3学級）で70周年を迎える平成29年度の教育活動をスタートすることができました。

入学式では、新入生を代表して杉並第一小学校出身の石井成緒さんが「責任感」と「あきらめない心」をキーワードにこれからの中学校生活に臨む決意をはっきりとした言葉で述べてくれました。これに対して歓迎の言葉で生徒会副会長の3年生原怜那さんが「授業、行事、部活動に一生懸命に取り組む大切さ」や「自分から一歩踏み出す勇氣、集団での協力の必要性」、生徒会スローガン「自由と責任」のもとに杉森中生は前向きに何事にも取り組んでいることを紹介してくれました。

石井さんの言葉にあったように、「責任感」と「あきらめない心」をもって中学校生活を送っていくためには、受け身にならず、自分

から進んで何事にも取り組んでいくことが大切です。今年度も本校では「一人一人が輝く学校」を目指します。生徒、保護者、地域、そして教職員も生き生きと明るく活動できる学校です。そのためには、本校の伝統である「自由と責任」を合言葉に、生徒たちが主体的に活動できる教育活動を教職員が一つになって進めていきたいと考えています。すべての教育活動を通して、自らが進んで考え判断し、誠実に実行できる力を付けさせ、最後には自分で責任をもつ。「自主的・自律的」に行動できる生徒を育成していきます。

「学校・保護者・地域の皆様が同じ目標に向けて進んでいく学校は、素晴らしい学校である」と言われています。保護者の皆様、地域の皆様には今年度も何かとご協力を頂くことがあるかと思います。学校と家庭、地域が共に手を取り合い、子供たちをあたたく、時には厳しく見守り、「一人一人が輝く学校」を目指し、共に生徒を育ていくために、ご協力をお願いいたします。

平成28年度卒業式

105名の生徒が卒業しました。



平成29年度入学式

95名の新入生が入学しました。

